

# 障がいのある方を対象とした生活講座で防災講座を行いました

令和5年11月29日（水）、岐阜市民福祉活動センターにて開催された障がいのある方を対象とした生活講座「VRで学ぶ防災（主催：岐阜市障害者生活支援センター）」で、支援者の方を含む29名に防災講座を行いました。センターの近くには、長良川が流れています。

講座では、岐阜市でも甚大な被害があった伊勢湾台風や9.12豪雨など、過去に発生した水害について学んで頂きました。また、水害に関する〇×クイズでは、正解発表後、支援者の方と話し合っている姿も見られ、理解をより深めている様子でした。

VRや映像による浸水疑似体験では、体験後に「雨の音が怖かった」「VR体験は初めてで、とても貴重な体験だった」などの声があり、また、待ち時間には、ペットボトルを用いた竜巻や雲をつくる気象に関する実験を行い、受講者同士で仕組みを考え相談しながら行っている様子が見られました。

講座を通して、「災害に対して、様々な備えをしないといけないと感じた。」「情報を集めておくことや、ハザードマップ等で自分の生活している所がどのような所か知っておくことが大事だとわかった。」との感想を頂きました。

今後も、大雨からの逃げ遅れゼロを目指し、誰ひとり取り残さない防災啓発に取り組んで参ります。

